#### デンタルスタッフ・ミライ・プロジェクト ニュース vol.26

歯科の感染対策は歯科医療に携わる全員が理解し、実践することが必要不可欠です。

### 感染予防対策はスタッフが主役!

厚生労働省委託事業による「一般歯科診療時の院内感染対策に係る指針」より

♥治療後にグローブを外す時は、グローブの表面に触れ ないよう注意が必要です。表面に触れると手指や周囲 環境に唾液や血液を付着させる可能性があります。

洗浄

消毒

滅菌

- ♥歯科治療時は患者の唾液や血液、歯や材料等のかけら が飛散するため、ゴーグルやフェイスシールドなどの 使用が勧められています。
- ♥針刺し事故対策として、針などの使用後は直ちにユニッ ト内で対貫通容器に捨てる方法が勧められています。
- ♥唾液や血液が付着した状態では擦りこみ式アルコール の消毒効果は十分に発揮されません。唾液や血液が付 着している可能性がある場合は、消毒薬を含む洗剤と

流水で手を洗うことが強く勧め られています。

- ♥歯科用ユニットを治療毎に消毒 薬や滅菌材で清拭(拭くこと) は、院内感染防止に有効です。
- ♥ユニットの給水系に毎日消毒薬 を使用することは大変ですが、 給水系の細菌数を低下したまま に保つことができるため、行う ことが勧められています。



0.0

1冊1.299円(税込·送料無料)で販売中 (取扱い:岡山県保険医協同組合)

#### 生労働省がまとめた「一般歯科診療時の院内感染対策に 関する指針」の一部(要旨)をご紹介します。

一般歯科診療時の院内感染対策に関する指針より

最近のマスコミ報道を受け、歯科の院内感染対策への

関心が高まっています。院内感染対策は医院の独自の取

り組みとともに、情報提供をはじめとした国や関係機関

による積極的な支援や援助が必要不可欠です。今回は厚

- ♥歯科では血液を介する治療が頻回に行われ、B型肝炎 に感染する機会が多いと言われています。ワクチンを 接種することで、B型肝炎の発症を予防できます。 B型肝炎ウイルスは、乾燥状態で1週間経過しても感 染力を持ち、衣服や環境表面に付着した血液からの感
- ♥歯科治療ではかなりの頻度で術衣が汚染され、超音波 スケーラーによる除石はもちろん、ポケット測定でも 術者の胸部まで汚染される可能性があります。 術衣は毎日交換する方が1週間毎に交換するよりも院 内感染を防止することができます。
- ♥患者に使用したグローブを装着したまま、手洗いや消 毒を行い、次の患者の診療に移ってはいけません。

# DH Pro.セミナー

染が疑われた症例も報告されています。

今年6月から症例発表やシャープニングチェック、マネキン テストなど盛りだくさんのことを半年間で学んで頂いている 第2期DH Pro.セミナーも残すところ後 | 回となりました。 もっと時間が欲しい!それが教える側の正直な思いです。

歯冠: 8.4mm

全長: 20.5mm

### 上顎第一小臼歯

第2期生が今まで学んだこと、気付いたこと、インプット、 アウトプットしたことの集大成を発表します。皆様の明日から の臨床にお役に立てたらと思っています。 | 2月3日(日) | 0時~ オルガホール岡山です。是非ともお越しくださいませ(^^)

## 歯根: 12.2 mm 歯冠幅: 7.3 mm

### 上顎第一小臼歯

歯が全体として圧平していることが特徴。

歯冠は頬舌径が近遠径よりも大きく、その水平断面は角の取 れた矩形または卵形をしている。しかし、矩形の長辺は平行 ではなく、頬側の方にやや開いている。

- ◆頬側と舌側の2根に分岐しているものと単根性のものとがあり、 なおその間に種々の中間型がある。
- ◆2根に分かれているものは約50%(男性に多い)
- ◆歯根は単根性のものでも近遠心にかなり圧平されている。 横断面は細長い卵形または不規則なひょうたん形ないし
- ◆近心面、遠心面、頬側面、舌側面の4面を区別できる。
- ◆近心面の凹みは歯頸部を越えて歯冠の近心面にまで及ん でいることが多い(近心には顕著な根面溝がみられ、そ の出現は100%に近い)

そこでインスツルメントを当てる際は、向きや歯根形態を意識 しながらトゥが歯根面から離れないように十分注意が必要。 外科処置が必要なケースもある。

◆遠心面には、このほかに歯根の不全分岐による溝が認められる ことが多い。この溝は近心面では根の間に張った歯質(みずか き)のために遠心面よりは短く、かつ浅い。









